



生物環境  
科学科

## 野生動物学研究室

K E Y  
W O R D

傷病鳥獣/環境モニタリング/漂着鯨類  
比較形態学/舌・口腔内/青森県の野生動物

研究  
テーマ

野生動物の舌の比較形態学的研究  
傷病鳥獣を用いた保全医学的研究

ミッション

野生動物を通して健全な生態系を創造する。

野生動物学研究室では様々な方向から野生動物を科学することを目的とし、大きく三つのテーマに取り組んでいます。一つ目は、野生動物の機能と形態で、特に生きるために必要な採食に係る口腔内の機能と形態について、イルカやクジラなどの水棲哺乳動物から哺乳類、鳥類まで幅広い動物の特徴についての研究を行っています。二つ目は、青森県鳥獣保護センターに搬入される傷病鳥獣の診療を通して保護原因の究明や近年、野鳥の生息環境にとって重要な問題となっている鉛中毒について継続的なモニタリングを行っています。三つ目は青森県で問題となっているツキノワグマや近年県内に進出してきたアライグマ、イノシシなどの生息に関する調査を行っています。これらのテーマは野生動物の置かれている現状を把握し、生物多様性の保全のための、健全な生態系を目指す重要な情報となります。